

凡例 ① 所在地 ② 申請者 ③ 階数 ④ 住戸数 ⑤ タイプ



ソフト+認定

ハード+認定

和泉中央南ハイツ



基本情報

- ① 泉区和泉中央南三丁目
- ② 和泉中央南ハイツ自治会
- ③ 地上5階（7棟）
地上4階（2棟）
- ④ 184戸
- ⑤ 既存・分譲

ハード+認定の概要

【耐震性】

昭和49年竣工

平成11年耐震診断(予備診断)実施済(耐震性あり)

【浸水対策】

内水浸水想定があるが、1階床・通気口は最大浸水深0.4mよりも高い位置にあり、防災倉庫は浸水想定0.19mよりも高い位置に設置しているため、住戸や備蓄品への浸水の恐れはない。

【防災倉庫】

敷地内に防災倉庫を設置
その他各棟に防災資機材の保管場所を設置

【防災資機材】

投光器、発電機、救助式工具セット、太陽光ソーラーパネル等

【地域共用の防災倉庫等】

敷地内の倉庫を地域共用の防災倉庫として、隣接する町内会に無償貸与



▲地域共用の防災倉庫

ソフト+認定の概要

【防災組織】

平時は、自治会が自主防災組織を設置し、管理組合と連携しながら防災対策を推進

震度5強以上の地震発生時に災害対策本部を立ち上げて、情報班、救護班、消火班、物資班、避難誘導班の5班で対応

【防災マニュアル】

居住者用、災害対策本部用を兼ねたマニュアルで、平時・災害時の各戸の行動規範、災害対策本部の班ごとの活動手順を記載

災害時のトイレ使用について、緊急点検から復旧確認までの手順をまとめたフロー図を掲載

和泉中央南ハイツ
防災マニュアル



令和7年4月1日
和泉中央南ハイツ自主防災委員会

【防災訓練】

安否確認訓練、炊出し訓練、救命訓練等を実施(令和7年度)

【飲料水等の備蓄】

最低3日分の飲料水、食料、携帯トイレの備蓄を各家庭に呼びかけ、日常備蓄を推奨

【地域との協力体制】

中和田中学校地域防災拠点運営委員会に参加し、地域防災拠点を運営

【地域との防災訓練】

地域防災拠点運営委員会として災害対策本部設置訓練、マンホールトイレ設置訓練を実施

【地域交流活動】

和泉中央連自治会主催の早朝啓発・意見交換会等にマンション自治会として参加

▲防災マニュアル



▲安否確認訓練の様子



▲地域防災拠点訓練の様子